

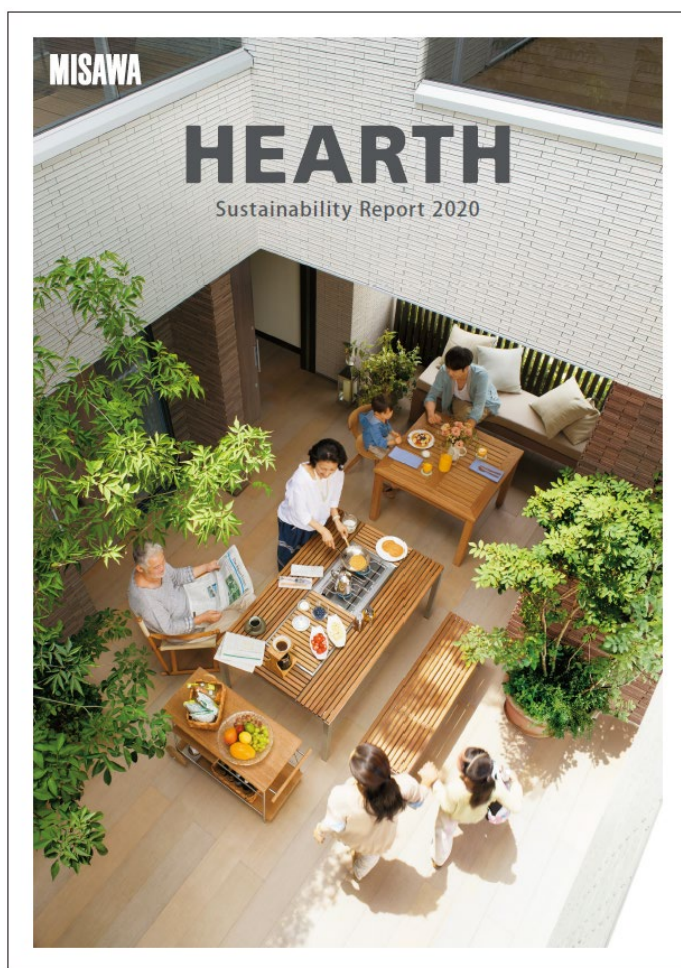
INFORMATION RELEASE

ミサワホーム株式会社 〒163-0833 東京都新宿区西新宿 2-4-1 Tel. 03(3349)8088 (広報直通)

2020年8月31日

持続可能な社会の実現に向けた活動報告

『HEARTH』サステナビリティレポート 2020 を公開



「HEARTH」 Sustainability Report 2020

- 1999年業界初の「環境活動報告書」発行から通算22回目
- ミサワホームの活動内容とSDGsの17のゴールとの関連性をテーマごとに紹介
- コロナ禍における社員の働き方・感染防止に関する重点施策についても掲載

ミサワホーム株式会社（代表取締役社長執行役員 磯貝匡志）は、持続可能な開発目標(SDGs)との関連について2019年度の取り組みとその成果をステークホルダーの方々に報告する『HEARTH』サステナビリティレポート 2020 をホームページにおいて公開しました。

ミサワホームは1999年に住宅業界初の「環境活動報告書」を作成し、環境マネジメントシステムの運用実績を中心に報告を始めました。レポート名称は時代の変化に対応し、2007年から「CSRレポート」、昨年度より「サステナビリティレポート」へと変更し、年を重ねる毎に内容を充実させています。通算22回目の開示となる今年度は2030年のSDGsのゴールを踏まえ、より良い社会の実現に貢献できる活動報告に重点をおいています。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止に関しては、「働く環境の整備と働き方改革」および「リスクマネジメント」において取組みを紹介しています。

サステナビリティ活動の方向性を決めるサステナビリティ課題のレビューにおいては、毎年23項目の課題に対して、ステークホルダーにアンケートを実施し、ミサワホームのサステナビリティ活動への期待度と評価を確認しています。その中で特に期待度と評価が高い課題を重要課題に位置づけ、それぞれに具体的な指標を設定し、毎年の実績を集計、把握することでサステナビリティ活動の「見える化」を推進しています。2019年度においては、近年、増加傾向にある自然災害の影響もあり、「ZEHや長期優良住宅など低炭素で循環型の住宅開発」、「災害に強い安全・安心な住まいづくり」、「スマートウェルネス・スマートシティなどのまちづくり」に対する期待値が上昇傾向にあることを確認、今後の活動方針に盛り込む考えです。

また、テーマごとの具体的な活動を写真入りで紹介する「TOPICS」では、南極大陸で実証実験が行われる「南極移動基地ユニット」について紹介。さらに、実際に活動する社員の思いや視点を「MISAWA VOICE」として紹介することで現場の声を直接伝える工夫もしています。

サステナビリティ重要課題

サステナビリティ重要課題	サステナビリティ重点指標	SDGsとの関連
脱炭素で循環型の住まいづくり	① 売上高当たりCO ₂ 排出量	
	ZEH供給率*1	
	長期優良住宅認定取得率*2	
安全・安心な住まいづくり	② 新築現場で発生する廃棄物量削減*3	
	③ 室内空気環境におけるVOC放散量の削減	
少子超高齢社会を支える	④ MGEO採用率	
	⑤⑥ スマートウェルネス・スマートシティによるまちづくり	
お客さま満足度の向上	⑦⑧ お客さま満足度(総合)*2	
	⑨⑩ お客さま満足度(建物)*2	
働く環境の整備と働き方改革	⑪⑫ 女性従業員比率*3	
	⑬⑭ 一人当たり所定外労働時間数*3	
	⑮⑯ 育児休業取得者比率*3	

TOPICS 「南極移動基地」始動。実証実験段階へ。



南極移動基地ユニット連結完了(2020年5月) 写真提供/国立極地研究所

「TOPICS」の一部：南極移動基地ユニット

MISAWA VOICE

パウハウスを通じて デザイン力を伝えたい

ミサワパウハウスコレクションの学芸員として研究を重ね、展覧会やさまざまな文章で、その魅力を紹介し続けてきました。パウハウスは第一次世界大戦直後に生まれた学校です。敗戦によって疲弊したドイツで新しいデザインに取り組みました。私がパウハウスに惹かれるのは、彼らがデザイン力を信じていたということ。社会をよりよくし、人々の生活を豊かにするために、デザインに何が出来るか。その想いは現代にも生き続けているのです。

ミサワホーム総合研究所
パウハウスコレクション
学芸員
杉田 佳穂



「MISAWA VOICE」の一部

ミサワホームグループでは、今後も社会課題に対する当社の取り組みを分かりやすくまとめたサステナビリティレポートを作成し、さまざまなステークホルダーの方々とのコミュニケーションの充実を図り、よりレベルの高いサステナビリティ活動を推進していきます。

■サステナビリティレポート概要

- ・名 称 : 「HEARTH」 Sustainability Report 2020
- ・対象組織 : ミサワホーム株式会社、工場、ディーラーを含むミサワホームグループ
- ・対象期間 : 2019年度 (2019年4月1日～2020年3月31日)
- ・公開方法 : ミサワホーム ホームページにて公開

URL : www.misawa.co.jp/corporate/sr/

・構 成

MANAGING HEARTH (サステナビリティマネジメント)	サステナビリティ課題のレビュー・重要課題 外部評価実績・サステナビリティ指標の実績報告
HEARTH AT WORK (2019年度活動報告)	脱炭素で循環型の住まいづくり 
	生物多様性保全への取り組み 
	安全・安心な住まいづくり 
	少子超高齢社会を支える 
	お客さま満足度の向上 
	働く環境の整備と働き方改革 
	社会貢献活動 
GOVERNANCE (コーポレートガバナンス)	コンプライアンス・リスクマネジメント 環境マネジメント体制 について紹介

・「HEARTH」とは：

欧米には「HEARTH&HOME」という言い方があります。「HOME」に「HEARTH (暖炉)」があっってはじめて暖かき我が家になる、という意味ですが、ミサワホームではこの「HEARTH」を、深く信頼されることをめざすミサワホームの「HEART (心、思いやり)」と、地球にやさしいミサワホームをあらわす「EARTH (地球)」を一体化した言葉に見立て、サステナビリティ推進活動のテーマとしています。

以 上

この件に関するお問い合わせ先

ミサワホーム(株) 経営企画部 コーポレートコミュニケーション課
奥本博之 阿部正成

TEL : 03-3349-8088 / FAX : 03-5381-7838

E-Mail : Masanari_Abe@home.misawa.co.jp